（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス　SOALA久留米校

公表日　2026年　1月　9日

利用児童数　2025年　12月　27日　回収数　16

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1	1		・土曜のイベント時は人数も多く、少し手狭そうに思う。 ・人数が多い時はせまい気がします。 ・少し狭いと思います。	・厚生労働省の「放課後等デイサービスガイドライン」に則り、広さや設備基準を確保しております。また、活動内容に合わせて地域資源も活用させていただいております。 活動によっては、一度に参加できるお子様の人数を調整しており、安全面にも配慮しながら、スペースが確保できるように努めております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	3		1	・問題が同時多発している際はTEL、インターホン対応が難しそうな時もある。	運営上の配置基準である児発管１名＋児童指導員２名に加え、追加の児童指導員を１名以上配置しております。 保育士や心理指導担当職員、教員、理学療法士など様々な専門性を有した職員を配置しております。年６回の外部研修に加え、内部研修は毎月行い、職員一人一人が専門性の向上に努めております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16					教具の配置や動線を分かりやすく工夫しております。施設内は全てバリアフリーとなっております。また外の通路にはスロープがあり、誰でも安全で快適に移動できるようにしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1			・きれいで心地よく過ごせていると思いますが、少しせまい気はします…。	クリーンネスを徹底しており、児童が帰った後の掃除は毎日行っております。大型空気清浄機やお掃除ロボットを活用しながら、心地よく過ごせる環境づくりを徹底しております。就労支援事業所による定期清掃も実施しております。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	3			・感情的になってしまっている場面を1～2度見かけたことがある。(一人の方)	保育士、心理指導担当職員、教員、理学療法士など様々な専門職が子どもたちの特性に応じた関わり方を考え、実施しております。また、年６回の外部研修・毎月行っている内部研修にて職員一人一人が専門性を高めるように努めております。 支援内容の振り返りを朝礼で必ず行い、職員間でも日々話し合いながら専門性を高めていくようにしております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	16					支援内容が公表しているプログラムと合うように支援内容を考えております。 その上で、支援内容が固定化しないように、職員間で話し合い、支援内容を決めております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16					個別支援計画は半期に一度見直しを行いながら、保護者様との対面でのアセスメントにて、ニーズや課題のすり合わせを行い、作成に取り組んでおります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16					放課後等デイサービスガイドラインに沿って、お子様一人一人に合った適切な項目を設定しております。お子様の成長に合わせて、必要な項目を適切に選択し、よりよい支援が行えるよう努めております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15			1		個別支援計画に沿った支援を行い、フィードバックを行いながら実施しております。また、グループ活動においても、５領域に基づいて活動内容を設定しております。日々の送迎時や面談等を通して、支援内容をお伝えしながら、お子様の頑張りや成長をご理解いただけるように努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16					お子様の課題や保護者様のニーズに合わせながら、様々な事が経験できるように活動内容を工夫しております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	3	1	2	・保護者が知らないだけで、実施されているのでは…と思います。	地域の公共施設や公園などの利用を通じて、地域のお子様とも関わる機会を設けております。 毎月のおたよりやＳＮＳ等も活用しながら、継続的に発信してまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16					契約時に行うアセスメントだけでなく、保護者様の状況に応じて、視覚的なご説明も行っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16					放課後等デイサービス計画を保護者様と一緒に見ながら、支援内容についてご説明させていただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16					毎月「そあらのひろば」を開催し、ご家族様も参加できる活動や助言をさせていただく機会を設けております。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15	1				日々の支援報告時に詳しく共有しております。児童の健康については体調不良等の異変があった際には、すぐに保護者様にご連絡させていただいております。発達については、発達検査の結果や活動の様子を共有しながら、理解を深めております。お子様の成長の過程が、より分かりやすくなるようにお話していきたいと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16					定期的に面談を実施し、必要な場合には子育てや進学に関する助言をさせていただいております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16					お子様や保護者様の言葉に耳を傾け、願いや気持ちを受け止めながら、寄り添った支援を心掛けております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14		1	1		毎月「そあらのひろば」を開催し、ご兄弟様も含む、ご家族参加型の活動を設けております。保護者の皆様の交流の場にもなっております。イベント表やおたより等を通して、発信に努めてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16					お子様や保護者の皆様から困りごとや疑問があった際には、早急に対応し、解決が出来るような体制を整えております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16					日々の支援内容の報告時・LINEや電話を活用して情報伝達に漏れがないように努めております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16					Instagramをはじめ、おたよりやイベント案内、利用カレンダーを通して、情報発信をしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16					個人情報の流出がないように、十分注意して書類やデータの保管に努めております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		1	・マニュアルの説明はなかったように思いますが、訓練はされていると思います。	いずれのマニュアルも策定しており、契約時にご説明させていただいております。また毎月、保護者様へ防犯・防災訓練の内容を利用カレンダーにてお伝えしており、避難訓練も実施しております。その成果や内容がより保護者様に伝わるよう、日々の支援報告でも丁寧にご説明することで、共通認識を深めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15			1		毎月、自然災害や不審者対応について、身を守るための学習や避難訓練を実施しております。日々の支援報告やおたより、Instagram等を通して、さらに詳しく発信してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	16					定期的な面談や、日ごろの支援報告の中で、周知させていただいております。また、活動内容によって室内・室外の環境を整え、日々の支援を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16					事故（怪我含む）等が発生した場合は、必要な処置を行った後、速やかに保護者様にご連絡させていただいております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15		1		・今日はソアラだね！と通所することが生活の一部になっています。 ・最近のトラブルで嫌な気持ちが残ってます	お子様同士のトラブルに関しては、必ず職員が対応し、お子様同士でどうすればいいかを話し合い、表現の仕方や言葉選びなど適切な関わり方を伝えるようにしております。また、トラブルや支援の内容、今後の対応について保護者様に必ず共有するようにしております。職員間でも共有し、対応や関わり方を振り返ったうえで、再発防止に向けて改善を図っております。ご不明な点やお子様の様子で気になることがございましたら、いつでもご相談ください。 お子様や保護者の皆様が、安心して通所していただける環境づくりに今後も努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	1			・行事など楽しみにしている様子です。	SOALAに来所することを楽しみにしているお子様が多く、日々、様々な活動に取り組んでおります。活動の様子を分かりやすく伝えることで、保護者の皆様も実感していただけるように今後も努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16				・いつも子供と丁寧に向き合って支援して下さっていると感じます。	ありがとうございます。保護者の皆様に、お子様の成長を感じていただき、共に喜べるよう、職員ひとり一人が更なる専門性を高めてまいります。